（平成29年6月作成）

事務事業評価シート

(H.29)No.	6119	(H.28)No.	6119

事務事業名	青少年補導センター事業		
担当部局名	担当室名	室長名	
教育委員会事務局	文化生涯学習室	西山　正彦	

会計区分		事業コード	508503
一般会計		(中事業名)※予算書事業名	
款	教育費	青少年健全育成事業	
項	社会教育費	(小事業名)	
目	青少年対策費	青少年補導センター事業	

1. 事務事業の位置付け

総合計画	政策	2	美しい自然に包まれ快適に暮らせるまち
	基本施策	3	安全で安心なまちづくり
	施策	2	防犯・交通安全
重点プロジェクト			

2. 事務事業の概要

事業目的(めざす効果)
青少年の非行や犯罪防止、事件・事故から守るための環境づくりを進めています。

事業内容
元教職員の補導員を中心に、関係機関との連携と市民ボランティアの協力により、全市的に青少年の補導活動や安全対策、有害環境浄化活動、相談業務の充実に取り組みます。

3. 総合計画の目標達成に向けた主な事業の実績・計画

	H.28年度(事業量・取組実績)	H.29年度(事業量・取組計画)	H.30年度(事業計画)	H.31年度(事業計画)	H.32年度(事業計画)
主な事業の実績・計画	・非行防止街頭パトロール、下校時安全パトロール、小学校下校支援、青少年悩み相談対応を非常勤補導員が交代で実施。 ・青少年育成市民会議と合同で夜間や祭礼時にパトロールを実施。 ・補導センターだよりの発行(学期ごとに計3回発行)	非行防止街頭パトロール、下校時安全パトロール、小学校下校支援、青少年悩み相談対応を非常勤補導員が交代で実施	非行防止街頭パトロール、下校時安全パトロール、小学校下校支援、青少年悩み相談対応を非常勤補導員が交代で実施	非行防止街頭パトロール、下校時安全パトロール、小学校下校支援、青少年悩み相談対応を非常勤補導員が交代で実施	非行防止街頭パトロール、下校時安全パトロール、小学校下校支援、青少年悩み相談対応を非常勤補導員が交代で実施

		H.28年度(決算見込)		H.29年度(作成時予算額)		H.30年度(計画予算)	H.31年度(計画予算)	H.32年度(計画予算)
		H.27繰越分	H.28現年分	H.28繰越分	H.29現年分			
①直接事業費			436千円		528千円	528千円	528千円	528千円
内訳(千円)	国・県支出金							
	地方債							
	その他(　　)							
	一般財源	0	436	0	528	528	528	528
人工数	職員		0.35人		0.35人	0.35人	0.35人	0.35人
	臨時職員等		3.31人		3.31人	3.31人	3.31人	3.31人
②概算人件費		0千円	8,252千円	0千円	8,252千円	8,252千円	8,252千円	8,252千円
①+②総事業費		0千円	8,688千円	0千円	8,780千円	8,780千円	8,780千円	8,780千円

4. 担当室による事務事業の点検

考察(H.28年度の取組評価、課題、施策への貢献、市民との協働など)
・地域、学校、市民団体等と連携し、街頭補導、安全パトロール、有害環境浄化等、子どもの安心安全と青少年の非行防止に取り組みました。 ・学期ごとに、青少年補導センターだよりを発行し、情報啓発にも取り組んでいます。青少年の非行防止活動により、健全な環境づくりに寄与しています。市民活動団体等と連携し、名張少年サポートふれあい隊活動、有害環境一掃浄化活動等を実施しています。

5. 今後の方向性(担当室による内部評価)

【選択肢】 継続(改善)、継続(現行)、継続(拡大)、継続(縮小)、統合検討、休止検討、廃止検討、事業完了(予定含む)	継続(拡大)

今後の対応方針(課題解決への取組内容、具体的な見直し内容、継続の理由等)
関係機関との情報共有や連携を強化し、不審者情報への迅速な対応や相談活動の充実等に取り組みます。青少年を取り巻く環境が著しく変化する中、青少年の非行防止や安全確保の重要性は高まっており、一層の取組強化が求められています。

6. 事務事業の取組に関係する市の計画

・第二次名張市子ども教育ビジョン
・ばりっ子すくすく計画(第3次)